



53人の子どもの笑顔をを守る。
それが、わたしたちの使命だった。

あの日の オルガン



戸田恵梨香 大原櫻子

佐久間由衣 三浦透子 堀田真由 福地桃子 白石糸 奥村佳惠
萩原利久 山中崇 田畑智子 陽月華 松金よね子
林家正蔵 夏川結衣 田中直樹 橋爪功

監督・脚本：平松遊美子

原作：久保つぎ子「あの日のオルガン」(読物『保育』(朝日新聞出版))
音楽：村松道雄「主題歌『アンサー〜11月の子(2018Ver.)』(ソニーミュージック)
エグゼクティブプロデューサー：李麗華 アドボクター：三宅はるな 企画：藤原聡夫 李麗華
監修：近藤麻生 脚本：小林久也 演出：西田幸 編集：小堀山航子 美術：大庭愛正 衣裳：真島彩華 スタイリスト：(株)山本
ヘアメイク：(株)アトリス 音楽効果：藤原正樹 スクリプター：小林祐希 監製：根岸輝一 制作：(株)エフエフエンターテインメント
制作(プロ)：東映・社会福祉法人財団法人子ども未来基金 公益社団法人全国児童福祉協議会 公益社団法人日本児童福祉会 公益社団法人日本児童福祉会
主催：(株)エフエフエンターテインメント 共同制作：(株)アトリス エグゼクティブプロデューサー：李麗華 企画：藤原聡夫 三宅はるな 監製：近藤麻生 脚本：小林久也 演出：西田幸 編集：小堀山航子 美術：大庭愛正 衣裳：真島彩華 スタイリスト：(株)山本
製作：「あの日のオルガン」制作委員会(共同制作：(株)アトリス エグゼクティブプロデューサー：李麗華 企画：藤原聡夫 三宅はるな 監製：近藤麻生 脚本：小林久也 演出：西田幸 編集：小堀山航子 美術：大庭愛正 衣裳：真島彩華 スタイリスト：(株)山本
助成：(株)エフエフエンターテインメント 文化庁文化芸術振興費助成金 文部科学省特別選定作品(一応選別) 少年向き 賞状付 個人向け 貸出料 100.11.27
配給：マン・プ・ズエンターテインメント 2018年 119分 カラー ビスタ 5.1ch ©2018(株)エフエフエンターテインメント

anohi-organ.com

2019.2.22 (FRI)



子どもたちを守るために、保育園ごと疎開させる。知られざるヒロインたちの実話を映画化!



昭和から平成。そして、新たな時代へ語り継ぎたい物語。 知られざるヒロインたちの感動の実話、遂に映画化!



怒った。泣いた。笑った。そして、生きた。

1944年の東京。20代を中心とした若手保母たちが、国の決定を待たず、日本で初めて園児を連れての集団疎開を敢行した、いわゆる「疎開保母園」の事実はあまり知られていない。これは、幾多の困難を乗り越え、託されたいのちを守りぬこうとするヒロインたちの奮闘を描いた真実の物語。大切ないのちを未来へつなぐことを願い、毎日を必死で戦った保母たち。強い信念で時代を切り拓いていった彼女たちの生き様は、時を越えて今を生きる我々を感し、大きな勇気と希望を与えてくれる。

主演は、目覚ましい活躍を続ける実力派女優・戸田恵梨香と、女優・歌手としてフィールドを広げる大原櫻子。また、今後の映画界を牽引する期待の新鋭俳優たちが共演し、林家正蔵、夏川結衣、田中直樹、橋爪功ら日本を代表する俳優たちが脇を固める。メガホンをとるのは「ひまわりと子犬の7日間」の監督であり、長年山田洋次監督との共同脚本、助監督を務めてきた平松恵美子。



STORY

戸越保育所の主任保母・板倉楓は、園児たちを空襲から守るため、親元から遠く離れた疎開先を模索していた。最初は反発していた親たちも、子どもだけでも生き延びて欲しいという一心で保母たちに我が子を託すことを決意。しかし、ようやく見つかった受け入れ先はボロボロの荒れ寺だった。

幼い子どもたちとの生活は問題が山積み。それでも保母たちは、子どもたちと向き合い、みっちゃん先生はオルガンを愛で、みんなを勇気づけていた。そんな願いをよそに1945年3月10日、米軍の爆撃機が東京を襲来。やがて、疎開先にも徐々に戦争の影が迫っていた――。

太平洋戦争末期、53人の子どものいのちを守った保母たちがいた。

誰もが自分のことで精一杯だった時代、彼女たちを突き動かしたものは一体なんだったのか?

あの日のオルガン

anohi-organ.com



2018年/119分/カラー/ビスタ/5.1ch © 2018「あの日のオルガン」製作委員会

2月22日(金) ロードショー

MOVIX倉敷